

日本共産党

# ひめだ高宏ニムス

NO.66

'09.12.8

## 日本共産党 市長に10年度予算重点要望 提出

11月13日に提出した重点

要望は、次のとおりです。

1. 中小企業への実態調査をふまえ、小規模改修拡大をはじめとする仕事作りや金融対策など市独自の支援策を充実されたい。
2. 家庭系ごみの収集については、民間委託や有料化を前提とせず減量のための実施計画を策定し、行政・事業者・市民が一体となって進められたい。
3. 障害者自立支援法の応

益負担を応能負担にもとすよう国に求め、当面、市独自の減免制度をさらに充実されたい。

4. 国民健康保険料減免制度の充実と一部負担金の減免制度の創設を図られたい。

5. 後期高齢者医療制度について国に中止するよう、また県に①生活実態にそくした保障料に、②資格証明書を発行しない、③保障料の独自減免制度を要望されたい。

6. 住宅家賃減免、子ども会補助、大型共同作業場など不公正な旧和対策事業は、きっぱり終結されたい。

7. 青年の雇用確保・拡大のため職業訓練制度の充実など積極的に国、県、企業に働きかけられたい。

8. 小学校給食の調理業務の民間委託を撤回されたい。

9. 民間住宅の耐震改修補助を引き上げるよう県に働きかけるとともに市独自の上乘せ施策を講じられたい。

10. 福祉医療の縮小について県に撤回を求められたい。

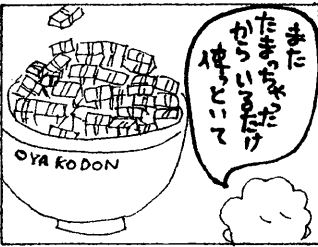
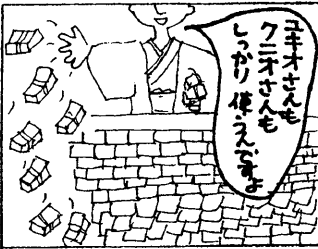
11. 公共施設へ太陽光発電設置を進められたい。

12. 食料自給率を高める市の独自策を拡充されたい。



フリの人々 (609)

あの人にしたら、知りぬ間にじもった。法を違わたいな。ものかも。



6. 住宅家賃減免、子ども会補助、大型共同作業場など不公正な旧和対策事業は、きっぱり終結されたい。
7. 青年の雇用確保・拡大のため職業訓練制度の充実など積極的に国、県、企業に働きかけられたい。
8. 小学校給食の調理業務の民間委託を撤回されたい。
9. 民間住宅の耐震改修補助を引き上げるよう県に働きかけるとともに市独自の上乘せ施策を講じられたい。
10. 福祉医療の縮小について県に撤回を求められたい。
11. 公共施設へ太陽光発電設置を進められたい。
12. 食料自給率を高める市の独自策を拡充されたい。

### こんにちは

県会議員の

## ふじい健太郎

です。

(その254)

新型インフルエンザが

猛威をふるっています。

全国の患者推計は、

500万人とも言われ、

県内でも保育所・幼稚園

・学校の学級閉鎖などが

続出し、感染は広がりつ

つあります。

10月19日より医療従事

者を皮切りに妊婦、基礎

疾患を有する人、幼児、

小学校低学年の児童を対

象にワクチンの優先接種

が始まっています。

年あけからは小学校高

学年から高校生、65才以

13. 真砂浄水場を存続されたい。
14. 学童保育について、①施設の増設、公共施設や民間家屋の活用、②運営費へ

- 年5千円)の増額、③指導員の待遇改善の取り組みを、
15. 特定健診の周知徹底、自己負担の無料化を、人間ドックの枠の拡大を。

上の高齢者への接種が始まる予定で、一般の人の接種は4月以降にたりようです。

費用は1回目3600円、2回目2550円で、12月議会に住民税非課税世帯については、接種費用を免除する予算4億5千万円(国と県の分)が計上されています。

毒性は弱いとはいえ感染力は強く、手洗いやうがい、励行と「かかったかな」と思ったら早期受診が必要ですよ。



ふじい健太郎 県会議員

16. 「非核、平和都市宣言」の理水幕を再び市庁舎に掲げられたい。

17. 今回の集中豪雨による被災について、実態把握の

## 亀の川の河川整備計画

海軍・県政  
出前講座

11月17日(火)午後、海南・亀川公民館で開かれた県政出前講座「亀の川水系河川整備計画について」間かせてもりました。上田弘志海南市議のよびかけで、難賀光夫県議も参加した学

体制を強化し、市の救済制度の周知徹底をはかるとともに、制度の拡充にも努められたい。

(一部要約してあります)

習会です。紀三井寺団地の山本和道さんと一緒に私ひめたも参加しました。紀三井寺運動公園の北側を流れる亀の川を河口から4・8kmの区間河床を堤削し、下流域は川幅を広げ、

中・上流域は堤防を著上げする、工期は30年。海南の参加者はみな自治会の役員さん達で、もっと早く進め

## 憲法25条を野ざらしにした典型地

見たり

12月3日(木)県文小ホールで映画「いのちの山河」日本の青空IIの上映会があり、私、ひめたも参加。岩手県の豪雪地・沢内村は無医村で全国でも最悪の乳児死亡率でした。戦後、村に帰郷した深沢辰雄さんが

よしのの意見が圧倒的でした。海南の党議員と自治会役員の緊密度にびっくりしました。

## 弱者の味方、理想の弁護士道行く

宇都宮  
弁護士

12月4日(金)夜、中央コメンで、宇都宮健児弁護士の話「誰もが人生を希望をもって生きるために」サラ金・ヤミ金・貧困との闘い」を聞きました。

講演に先立ち、宇都宮弁護士を取材したNHK「プロフェッショナル」仕事の流儀」06年2月放映分を短かくまとめたものを上映してくれました。東大在学中に司法試験に一発合格した秀才弁護士ながら人付き合いが苦手で営業能力がなく、

が導入で豪雪を克服。「生命尊重」の理念と憲法25条を盾に当時は国保法違反だった老人と乳児の医療費無料化を進め、全国初の乳児死亡率ゼロを達成する実話の映画化です。戦後できた新憲法を政治に活かすため命をかけた深沢村長たちの生き方は感動的でした。

## こどもたちは

です



04年12月東京都葛飾区のマンション各戸に日本共産党の区議団ニュースや区民アンケートを配布した荒川庸生さんが住居侵入罪で起訴された弾圧

事件で、06年の東京地裁は無罪判決、07年東京高裁は逆転有罪判決。11月30日、最高裁は荒川さんの上告を棄却して罰金5万円の有罪判決を追認しました。

「生活の平穏を侵害した」から有罪だ?と。憲法の番人の役割を自ら投げ捨てた最高裁をあがらは絶対許さんゾ。

荒川さんの配布したマンションの管理組合は総意で政治活動用のビラ配付の禁止を決めたわけでもなく、被害届も出していません。

帰りに買った「弁護士闘う宇都宮健児の事件帖」岩波書店もとてもおもしろい本でした。魅力的な方です。